

\*\*\*\*\*

# KOHJINSHA SC シリーズ

## BIOS 設定プログラム説明書

\*\*\*\*\*

### ―― 注意事項 ――

BIOS 設定を間違えると、深刻なトラブルを引き起こすことがあります。  
内容を変更する際はご注意くださいとともに、ご理解できない場合は変更を行わないことをお勧めいたします。  
BIOS 設定の変更により正常に動作しなくなった場合、有償で引き取り・修理となることがあります。

#### ◆ BIOS について

BIOS とはパソコン制御を行うプログラムの一種です。搭載されているメモリー、ハードディスクなどの情報を CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に保存し、パソコンが起動するとき内容を比較することで、本体が正常かどうかのチェックを行っています。

その BIOS が記憶する情報を変更するプログラムが BIOS 設定プログラムです。

BIOS 設定の変更を行う場合、「あとで参照できるよう現在の設定をメモなどに控えておくこと」をお勧めいたします。

また、パソコンに接続されているハードウェアや環境により、本書の表示と多少異なる場合があります。

#### ◆ BIOS 設定プログラムの起動方法

電源投入直後、KOHJINSHA ロゴが表示されているときに [F2] キーを数回押します。



[図 1] KOHJINSHA ロゴ

本体のチェックが完了した後、BIOS 設定プログラムのトップメニューが表示されます。

#### ◆ トップメニュー

変更したい項目をカーソルキー[←][→]を使い、選択項目を変更します。



[図2] トップメニュー

トップメニューからは以下の各メニューへの切り替えができます。

- Main … 本体の時刻設定、本体の状態確認
- Advanced 1 … USB など内蔵機器の設定
- Advanced 2 … LAN など内蔵機器の設定
- Boot … 起動順位設定
- Security … パスワードなどセキュリティ設定
- Exit … 設定の保存、取り消し、BIOS 設定の終了

#### ◆ Main メニュー

変更したい項目をカーソルキー [↑][↓]で選択します。



[図3] Main メニュー

Main メニューからは以下の設定が行えます。

- System Time  
本体の時刻設定を行います。  
数字キーで値(24 時間制)を入力し、[Tab]キーを押すと次の項目に移動します。
- System Date  
本体の日付設定を行います。  
数字キーで値を入力し、[Tab]キーを押すと次の項目に移動します。

以下の項目は本機の設定が表示されます。

- IDE Device ... 接続中の IDE 機器
- Processor ... CPU の種類、型式
- Speed ... CPU の動作周波数
- Size ... 拡張メモリのサイズ
- Version ... BIOS のバージョン

#### ◆ Advanced1メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Fn]+[+]キーまたは[Fn]+[P] キーで、設定値を切り替えます。

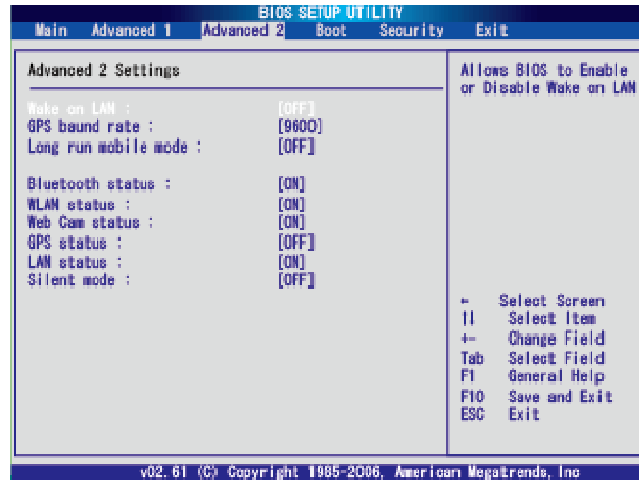


[図4]Advanced1メニュー

- Summary Screen  
起動時、サマリー画面を表示する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
- Boot-time Diagnostic Screen  
起動時、検査画面を表示する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
- IGD - Boot-Type  
起動時、画面表示を LCD のみ表示する(LCD)、アナログ RGB ポートのみ表示する(CRT)を指定します。
- Legacy USB Support  
Legacy OS 使用時、USB ポートのエミュレーションを使用する(ON)、しない(OFF)を指定します。  
また、USB 機器から起動する場合、(ON)に設定する必要があります。
- Hyper Threading Technology  
CPU 機能の Hyper Threading を使用する(ON)、しない(OFF)を指定します。

## ◆ Advanced2メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Fn]+[+]キーまたは[Fn]+[P] キーで、設定値を切り替えます。



[図5]Advanced2メニュー

- Wake on LAN  
Wake on LAN の初期設定値を指定します。有効(ON)、無効(OFF)から選択します。  
有線 LAN 搭載モデルのみ有効です。
- GPS baud rate  
GPS モジュールとの通信速度の初期設定値を指定します。GPS 搭載モデルのみ項目が存在します。
- Long run mobile mode  
低消費モードの起動時の初期設定を行います。有効(ON)、無効(OFF)から選択します。  
無効(OFF)にした場合、下記の項目の有効(ON)、無効(OFF)を個別に設定できるようになります。
- Bluetooth status  
本体前面の RF スイッチ有効時の Bluetooth の初期設定値を指定します。  
有効(ON)、無効(OFF)から選択します。Bluetooth 搭載モデルのみ項目が存在します。
- WLAN status  
本体前面の RF スイッチ有効時の無線 LAN の初期設定値を指定します。  
有効(ON)、無効(OFF)から選択します。無線 LAN 搭載モデルのみ項目が存在します。
- Web Cam status  
電源投入時の Camera の初期設定値を指定します。  
有効(ON)、無効(OFF)から選択します。Camera 搭載モデルのみ項目が存在します。
- GPS status  
電源投入時の GPS の初期設定値を指定します。  
有効(ON)、無効(OFF)から選択します。GPS 搭載モデルのみ項目が存在します。
- LAN status  
電源投入時の有線 LAN の初期設定値を指定します。  
有効(ON)、無効(OFF)から選択します。有線 LAN 搭載モデルのみ項目が存在します。
- Silent mode  
電源投入時のサイレントモードの初期設定値を指定します。  
有効(ON)、無効(OFF)から選択します。

#### ◆ Boot メニュー

機器の起動する優先順位を設定します。数字の順番が起動順位となります。



[図6] Boot メニュー

優先順位を変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Fn]+[;]キーおよび[Fn]+[P]キーで、順位を切り替えます。

メディアカードが挿入されている場合、USB 接続機器が接続している場合には、「USB Drivers」が表示されます。「USB Drivers」にカーソルを移動させて、[Enter]キーを押した場合、[Fn]+[;]キーおよび[Fn]+[P]キーで起動する機器を選択することができます。

(光学ドライブ、フロッピードライブを接続している場合は、メディアを挿入していないと表示されません)

#### ◆ Security メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーで設定を行います。

また、設定したパスワードを忘れた場合、有償で引き取り・修理になります。



[図7] Security メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーでそれぞれのメニューを表示します。

##### ● Change Supervisor Password

本体の起動、および BIOS 設定の変更を、パスワードにより制限を行います。

すでに、パスワードを設定しているときは「Enter Current Password」が表示されます。

現在設定しているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。

「Enter New Password」の項目に新しいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。

同一手順で「Confirm New Password」項目に確認のため、再度入力し、[Enter]キーを押します。

正常にパスワードが設定された場合、「Password installed」が表示されます。

現在設定されているパスワードを解除する際は、「Enter New Password」に何も入力せずに[Enter]キーを押します。「Password uninstalled」が表示されます。

## ■ Supervisor Password、User Password 設定後のメニュー

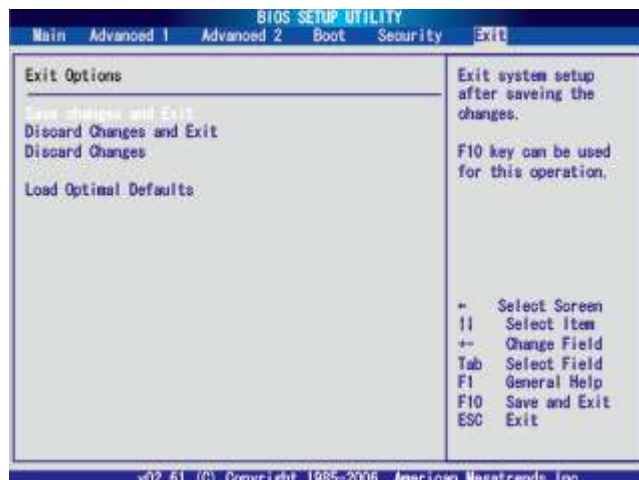
Supervisor Password、User Password 設定後に増えた項目を説明します。

- User Access Level  
ユーザーパスワードでの BIOS 変更に対するアクセスレベルを設定することができます。  
“No Access”、“View Only”、“Limited”、“Full Access”の 4 種類が設定できます。
  - No Access ……BIOS 画面を確認することかできなくなります。
  - View Only ……BIOS 画面で設定を確認することができます。  
設定の変更を行うことはできません。
  - Limited ……BIOS 画面で“メイン”、“Advanced1”、“Advanced2”メニューの  
設定項目が変更可能です。
  - Full Access ……BIOS 画面で設定変更することができます。
- Password Check  
パスワードを入力する場面を設定することができます。“Setup”、“Always”の  
2種類が設定できます。
  - Setup ……[F2]キーを押し、BIOS 変更を行う際に、パスワード入力が必要になります。
  - Always ……KOHJINSHA ロゴの表示が消えた後でパスワード入力が必要になります。

## ◆ Exit メニュー

Exit メニューからは以下の設定が行えます。

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーで決定します。



[図7]Exit メニュー

- Save Changes and Exit …… 現在の設定を保存し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Discard Changes and Exit …… 現在の設定を破棄し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Discard Changes …… 現在の設定を破棄し、以前保存されている値にもどします。
- Load Optimal Default …… 現在の設定を破棄し、初期設定値にもどします。

各項目を決定すると、内容確認のためのメッセージが表示されます。

その実行する場合は[Yes]、取り消す場合は[No]をカーソルキー [←][→]で選択します。

[Enter]キーを押すと決定します。